



## 2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月10日

上場会社名 I-PEX株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6640 URL https://www.corp.i-pex.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土山 隆治  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務統括部長 (氏名) 嶋崎 岳志 TEL 075-611-7155  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月11日 配当支払開始予定日 2021年9月2日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期第2四半期の連結業績 (2021年1月1日～2021年6月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	32,799	34.8	3,631	467.1	4,107	416.9	2,953	879.1
2020年12月期第2四半期	24,334	△4.3	640	—	794	—	301	—

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 4,136百万円 (—%) 2020年12月期第2四半期 △524百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	157.76	—
2020年12月期第2四半期	16.11	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	88,727	53,278	60.0
2020年12月期	81,908	49,515	60.4

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 53,210百万円 2020年12月期 49,457百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	5.00	—	20.00	25.00
2021年12月期	—	15.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	20.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

### 3. 2021年12月期の連結業績予想 (2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	62,600	14.8	5,500	88.9	5,700	113.3	3,850	234.4	205.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期2Q	18,722,800株	2020年12月期	18,722,800株
② 期末自己株式数	2021年12月期2Q	418株	2020年12月期	385株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期2Q	18,722,406株	2020年12月期2Q	18,722,445株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている連結業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づいて作成しておりますが、実際の業績等は様々な要因により予想と異なる結果となる場合があります。

なお、業績予想の前提条件等につきましては、[添付資料] P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P 2
(1) 経営成績に関する説明 .....	P 2
(2) 財政状態に関する説明 .....	P 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	P 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	P 3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P 5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	P 5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	P 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	P 7
(継続企業の前提に関する注記) .....	P 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	P 7
(セグメント情報等) .....	P 7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間において、世界経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進んだ米国や感染拡大を抑制した中国では景気回復が加速した一方、外出行動や経済活動が強く制限されている国・地域もあり、回復状況に格差が生じております。

わが国でもワクチン接種が進捗していることに加え、製造業を中心に業績の回復が見られるものの、依然として感染症の収束は不透明な状況となっており、全体的な経済の回復には暫く時間を要するものと思われま

す。このような経済環境の中、当社グループにおいては、引き続きノートパソコン向けコネクタの需要が高止まりしているため、電気・電子部品事業が堅調に推移した他、自動車部品事業、設備事業も好調を維持しました。

当社グループの電気・電子部品事業は、コネクタを中心に高水準の受注が継続しました。製品別では、リモートワーク等の拡大を背景にノートパソコンの需要が高止まりしていることを受けて、細線同軸コネクタや基板対基板コネクタが好調を維持しました。アンテナ用超小型RF同軸コネクタは、ルーター等のネットワーク機器やパソコン向けが第2四半期においても引き続き堅調に推移しました。また、FPC/FFCコネクタは、新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限等の影響もあり、ゲーム機やデジタル家電向けが伸長しました。HDD関連部品は、データセンターをはじめとする大容量HDDの部品需要が増加していることに加え、監視カメラ向けも堅調に推移しました。

自動車部品事業は、新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んでいた自動車生産が北米や中国市場を筆頭に回復していることを受けて、車載用センサやLEDヘッドライト等に使用されるコネクタが伸長しました。半導体不足に伴い、一部の自動車メーカーにおいては生産を調整する動きが見られましたが、自動車市場全体の旺盛な需要に支えられ、前年下半期から見られた回復基調が継続しました。

設備事業は、世界的な半導体不足が継続する中、半導体メーカーが増産に向け設備投資を拡大させたことを受けて、半導体製造装置が引き続き好調に推移しました。特に、車載半導体パッケージ向けの封止装置や金型、スマートフォン等の小型モバイル機器向けの薄型半導体の製造に使用される自動テープ貼付機の需要が増加しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は32,799百万円（前年同四半期比34.8%増）、営業利益3,631百万円（前年同四半期比467.1%増）、経常利益4,107百万円（前年同四半期比416.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益2,953百万円（前年同四半期比879.1%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して6,818百万円増加し、88,727百万円となりました。主な増加要因は、現金及び預金1,872百万円、機械装置及び運搬具1,757百万円、受取手形及び売掛金791百万円等であります。

負債につきましては、3,055百万円増加の35,448百万円となり、主な増加要因は、賞与引当金1,641百万円、短期借入金673百万円、未払法人税等596百万円等であります。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加2,579百万円、為替レート変動の影響による為替換算調整勘定の増加1,173百万円等により3,762百万円増加し、53,278百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年5月11日に公表しました2021年12月期の連結業績予想に変更ありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,737	13,610
受取手形及び売掛金	13,492	14,284
製品	4,197	4,771
仕掛品	3,556	4,229
原材料及び貯蔵品	1,918	2,217
その他	1,025	1,199
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	35,925	40,310
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	20,589	21,193
減価償却累計額	△9,396	△10,005
建物及び構築物(純額)	11,193	11,187
機械装置及び運搬具	43,217	46,679
減価償却累計額	△28,454	△30,158
機械装置及び運搬具(純額)	14,763	16,521
工具、器具及び備品	23,028	23,695
減価償却累計額	△20,755	△21,131
工具、器具及び備品(純額)	2,273	2,564
土地	5,726	5,789
建設仮勘定	9,384	9,361
有形固定資産合計	43,341	45,424
無形固定資産		
その他	429	550
無形固定資産合計	429	550
投資その他の資産		
繰延税金資産	20	16
退職給付に係る資産	334	307
その他	1,880	2,142
貸倒引当金	△23	△24
投資その他の資産合計	2,212	2,441
固定資産合計	45,982	48,416
資産合計	81,908	88,727

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,513	3,094
短期借入金	9,827	10,500
未払法人税等	302	899
賞与引当金	817	2,458
訴訟損失引当金	54	—
その他	4,476	4,162
流動負債合計	17,991	21,114
固定負債		
長期借入金	7,265	6,422
繰延税金負債	1,029	1,163
退職給付に係る負債	188	169
その他	5,918	6,578
固定負債合計	14,401	14,334
負債合計	32,393	35,448
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,968	10,968
資本剰余金	10,513	10,513
利益剰余金	28,020	30,600
自己株式	△0	△0
株主資本合計	49,502	52,081
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13	6
為替換算調整勘定	△624	549
退職給付に係る調整累計額	566	572
その他の包括利益累計額合計	△44	1,128
非支配株主持分	58	67
純資産合計	49,515	53,278
負債純資産合計	81,908	88,727

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	24,334	32,799
売上原価	16,929	21,285
売上総利益	7,405	11,514
販売費及び一般管理費	6,765	7,882
営業利益	640	3,631
営業外収益		
受取利息及び配当金	14	9
為替差益	—	522
助成金収入	341	64
受取保険金	9	—
その他	18	11
営業外収益合計	383	607
営業外費用		
支払利息	94	106
為替差損	10	—
寄付金	102	—
その他	21	24
営業外費用合計	228	131
経常利益	794	4,107
特別損失		
減損損失	129	—
訴訟損失引当金繰入額	51	—
特別損失合計	180	—
税金等調整前四半期純利益	614	4,107
法人税、住民税及び事業税	287	1,018
法人税等調整額	25	126
法人税等合計	313	1,145
四半期純利益	301	2,962
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	8
親会社株主に帰属する四半期純利益	301	2,953

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	301	2,962
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6	△6
為替換算調整勘定	△757	1,174
退職給付に係る調整額	△61	6
その他の包括利益合計	△825	1,174
四半期包括利益	△524	4,136
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△524	4,127
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	9



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電気・電子部品 事業	自動車部品 事業	設備 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	15,028	8,332	974	24,334	—	24,334
セグメント間の内部 売上高又は振替高	234	40	—	275	△275	—
計	15,262	8,372	974	24,609	△275	24,334
セグメント利益又は損 失(△)	2,612	△284	8	2,336	△1,696	640

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,696百万円は、セグメント間取引消去7百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,703百万円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない部門の一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「電気・電子部品事業」セグメントにおいて、将来の使用が見込めなくなった遊休資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において129百万円であります。

## II 当第2四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電気・電子部品 事業	自動車部品 事業	設備 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	20,229	10,840	1,729	32,799	—	32,799
セグメント間の内部 売上高又は振替高	25	74	7	107	△107	—
計	20,255	10,915	1,737	32,907	△107	32,799
セグメント利益	4,214	895	131	5,241	△1,610	3,631

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,610百万円は、セグメント間取引消去18百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,628百万円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない部門の一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
(固定資産に係る重要な減損損失)  
該当事項はありません。